

7月21日

私の日本の生活

ジュリア タベルナ
ローマ、イタリア
ラ・サピエンザ大学



私は4月2日に日本へ来た。日本に来たのは初めてで、日本語が全然わかりませんでした。

初日は一番大変でした。寮へ着いて、すぐ布団と枕を買いに行き、部屋を片付けました。



でも旅行で本当につかれていたから、病気になってしまいました。後で一週間ぐらい部屋で過ごしました。すごく大変でした。一人で日本にいて、病気で、寂しかったです。

でも直った後で、授業が始まって、楽しい生活も始まりました。多くの友達と知り合って、だんだん日本人の友達とも話せるようになりました。一緒に色々な場所に遊びに行きました。例えば千草に住んでいる日本人の友達と三社祭に参加しました。とても楽しかったです。

6月の始めに三人の留学生の友達と一緒に京都と奈良へ旅行に行きました。いろいろな寺と神社を見て、たくさんおいしい食べ物を食べてみて、日本の田舎を見ました。すばらしかったです。

後で6月の末に二人の留学生の友達の誕生日でしたから、一緒に大きなピクニックをしました。

7月の始めにお茶の水女子大学のイングリッシュキャンプでチューターの仕事をやりました。とてもいい経験でした。一年生の学生は本当に優しいですから。

日本に来てからいろいろな面白いことをして、毎日何か新たに学んで、この三カ月の間に私はだんだん変わりました。来年の三月まで日本で住んでいるから、本当にうれしいです。将来に楽しみにしています。

7月21日

